

南海トラフ地震における半島・沿岸初動戦略検討会 (伊勢志摩・東紀州エリア)(第2回) 議事要旨

日時：令和7年3月11日(火) 13:30～14:40

場所：三重県松阪庁舎 6階大会議室

出席：中部地方整備局、三重県、伊勢市、尾鷲市、鳥羽市、熊野市、志摩市、
度会町、大紀町、南伊勢町、紀北町、御浜町、紀宝町
35名（WEB参加あり）

1. 議事

- (1) 初動対応等の課題に関する意見照会結果
- (2) 半島・沿岸初動戦略検討会 検討方針骨子（案）
- (3) 連携する機関共通のタイムライン（案）
- (4) その他

2. 議事要旨

- (1) 初動対応等の課題に関する意見照会結果
 - ・第1回検討会での意見交換と補足的に実施した意見照会を踏まえ、各市町の初動対応等の課題について関係機関と共有した。
 - ・伊勢志摩・東紀州エリアにおいては、能登半島地震を踏まえ、避難者支援について積極的に検討している傾向があることを確認した。
 - ・複数の市町においてオペレーションに懸念があることが確認できたため、改めて初動時オペレーションシナリオを作成していくことの必要性について認識を共有した。
- (2) 半島・沿岸初動戦略検討会 検討方針骨子（案）
 - ・総合啓開初動時オペレーションシナリオについて具体イメージを検討方針骨子（案）として共有した。
- (3) 連携する機関共通のタイムライン（案）
 - ・「連携する機関共通のタイムライン」のイメージを共有した。
 - ・タイムラインに記載する項目について関係機関と意見交換を行った。
 - ・通信途絶下における円滑な対応のため、役割分担の明確化が必要との認識であった。
 - ・エリア内の地域特性も踏まえたタイムラインとなるよう、今後詳細に検討を進めることを確認した。
- (4) その他
 - ・検討会は、年2回の開催を予定しており、今後、南海トラフ地震の被害想定の見直しの公表を踏まえ、具体検討を進め、令和7年度中の「総合啓開初動時オペレーションシナリオ」作成を目指すことを確認した。

以上

検討会の様子

